

平成24年9月28日

関係各位

公益財団法人 原子力安全研究協会

佐賀県「緊急被ばく医療基礎講座Ⅱ（救護所活動コース）」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

（公財）原子力安全研究協会の諸活動に関しましては、平素より種々ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当協会では、我が国の緊急被ばく医療対策の充実・強化施策の一環として、文部科学省から「緊急被ばく医療研修」を受託し、緊急被ばく医療関係者を対象として、必要な知識や技能の習得を目的とした講座を実施しています。

この度、佐賀県「緊急被ばく医療基礎講座Ⅱ（救護所活動コース）」を下記により開催致します。つきましては、本講座に関係者のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時

平成24年10月22日（月） 9：30～17：00

2. 会場

佐賀市民会館 2F「大会議室」

（佐賀市水ヶ江1丁目2-20）

3. 対象者および募集人員

- 佐賀県及び長崎県で原子力災害時の救護所活動に従事する地方公共団体職員及び医療関係者等。なお、実習2の対象者区分は、概ね次の通りです。

実習2. Aグループ：地方公共団体職員等

Bグループ：医師、診療放射線技師、保健師、看護師及び事務職員等

Cグループ：医師、薬剤師及び事務職員等

- 募集人員：20名程度（実習2の各グループ7名程度）

4. 受講料

無 料（ただし事前登録制）

5. 申込み方法

参加申込書に必要事項を記入の上、10月12日（金）迄にFAXまたは郵便にて当協会へご送付下さい。申込み締切後、「参加登録票」をFAX返信致します。

なお、参加申込み数が募集人員を超過した際には、受講を調整させて頂く場合がありますので、予めご了承ください。

6. プログラム

9:30～ 9:40 開会

9:40～11:00 講義 1. 救護所における初期被ばく医療活動

11:00～12:00 実習 1. 救護所におけるスクリーニング

12:00～13:00 休 憩

13:00～14:30 実習 2. Aグループ：救護所の開設

Bグループ：救護所における診断・除染

Cグループ：安定ヨウ素剤内服液の調製

14:30～16:30 演習. 救護所における初期被ばく医療活動

16:30～16:50 質疑応答

16:50～17:00 閉会

7. その他

○本講座終了後に、参加者の方へ「修了証」を発行致します。

○テキストは、当日配付致します。

○なお、本講座へご参加頂くには、別紙「緊急被ばく医療研修講座体系」に示す「初級講座」相当の講座を修了していることが必要となります。

以上

◎お問い合わせ・お申込み先

公益財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 長井

〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7 TEL：03-6810-0388(直) FAX：03-5470-1993

緊急被ばく医療研修のホームページ（URL） <http://www.remnet.jp/>

佐賀県「緊急被ばく医療基礎講座Ⅱ（救護所活動コース）」

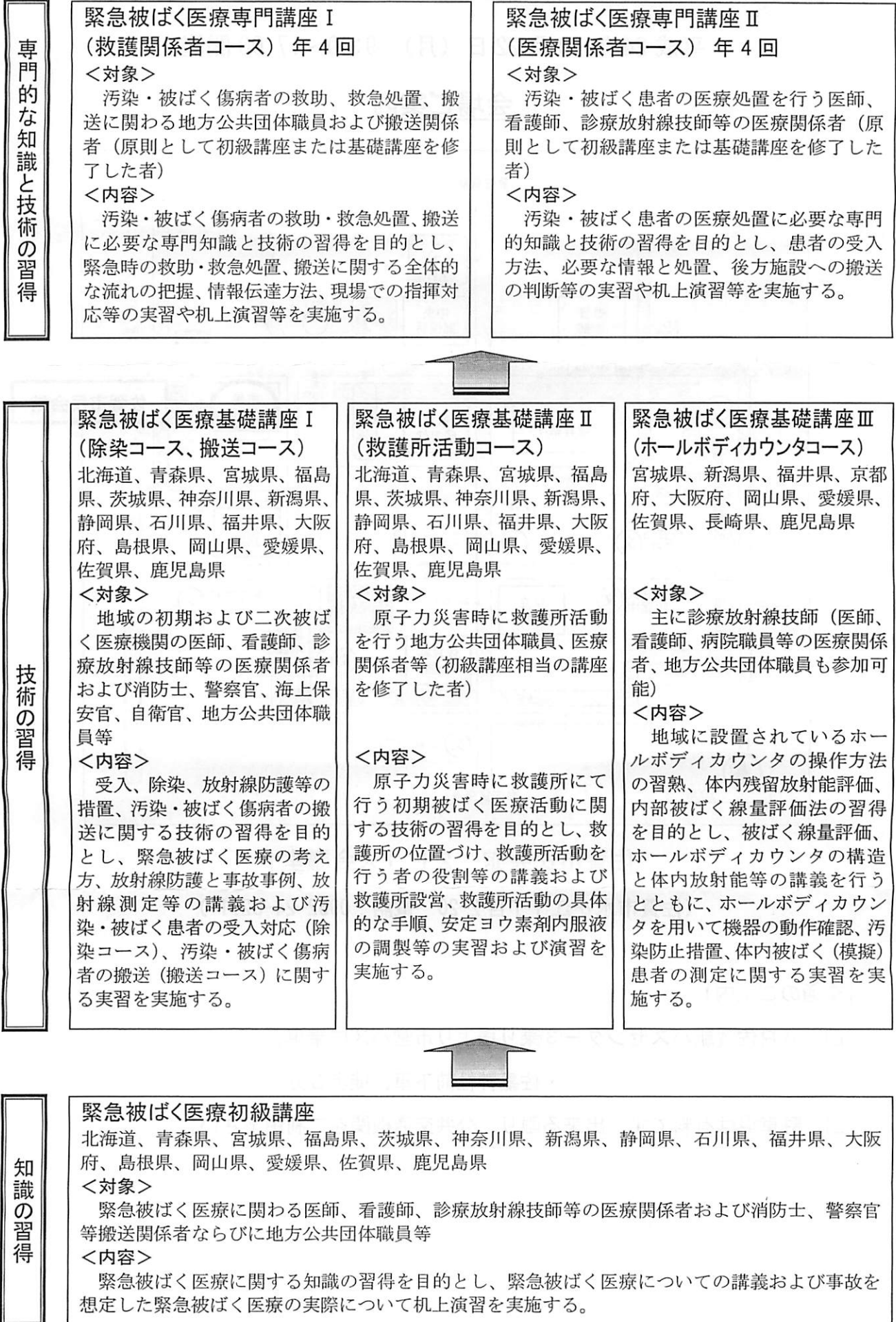
[平成24年10月22日開催] 参加申込書

公益財団法人原子力安全研究協会
放射線災害医療研究所 長井あて
105-0004 東京都港区新橋5-18-7
FAX：03-5470-1993

| | | |
|--|----------|----------------|
| (ふりがな) 氏名： | 年齢： 歳 | 性別： ・男性 ・女性 |
| 所属機関： | | |
| 部署： | | 役職（職種）： |
| 勤務先 住所：（〒 - ） | | |
| 電話番号： | | FAX番号： |
| E-mail： | | |
| 原子力災害時の役割（有・無） 内容（ ） | | |
| 原子力防災訓練等への参加（有・無） 年度と名称（ ） | | |
| 実習2の参加希望コース（○印を付けて下さい） A. 救護所開設 B. 診断・除染 C. 安定ヨウ素剤内服液の調製 | | |
| <p>初級講座相当の講座を修了している方が対象となります。 これまでの「緊急被ばく医療研修」への参加状況をご記入(ℓ)下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 佐賀県「初級講座」（平成24年 8月11日、唐津赤十字病院） <input type="checkbox"/> 佐賀県「初級講座」（平成23年 7月23日、唐津赤十字病院） <input type="checkbox"/> 佐賀県「初級講座」（平成22年 7月31日、唐津シティホテル） ※ 同等の講座（講座名、年度）</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> 佐賀県「基礎講座Ⅰ」（平成24年 9月23日、県立病院好生館） <input type="checkbox"/> 佐賀県「基礎講座Ⅰ」（平成23年 9月25日、佐賀大学医学部） <input type="checkbox"/> 佐賀県「基礎講座Ⅰ」（平成22年 9月11日、唐津赤十字病院）</p> | | |
| 【連絡欄】 | | |

- ※必要事項をご記入の上、10月12日（金）迄にFAXまたは郵便にてご送付下さい。
- ・受講申込者数が定員を超えた場合には、ご連絡させていただきます。
 - ・ご記入頂いた個人情報、文部科学省および当該道府県による被ばく医療に関する業務以外には使用いたしません。

平成 24 年度 緊急被ばく医療研修講座の体系



専門的な知識と技術の習得

緊急被ばく医療専門講座 I
 (救護関係者コース) 年 4 回
 <対象>
 汚染・被ばく傷病者の救助、救急処置、搬送に関わる地方公共団体職員および搬送関係者(原則として初級講座または基礎講座を修了した者)
 <内容>
 汚染・被ばく傷病者の救助・救急処置、搬送に必要な専門知識と技術の習得を目的とし、緊急時の救助・救急処置、搬送に関する全体的な流れの把握、情報伝達方法、現場での指揮対応等の実習や机上演習等を実施する。

緊急被ばく医療専門講座 II
 (医療関係者コース) 年 4 回
 <対象>
 汚染・被ばく患者の医療処置を行う医師、看護師、診療放射線技師等の医療関係者(原則として初級講座または基礎講座を修了した者)
 <内容>
 汚染・被ばく患者の医療処置に必要な専門的な知識と技術の習得を目的とし、患者の受入方法、必要な情報と処置、後方施設への搬送の判断等の実習や机上演習等を実施する。

技術の習得

緊急被ばく医療基礎講座 I
 (除染コース、搬送コース)
 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、神奈川県、新潟県、静岡県、石川県、福井県、大阪府、島根県、岡山県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県
 <対象>
 地域の初期および二次被ばく医療機関の医師、看護師、診療放射線技師等の医療関係者および消防士、警察官、海上保安官、自衛官、地方公共団体職員等
 <内容>
 受入、除染、放射線防護等の措置、汚染・被ばく傷病者の搬送に関する技術の習得を目的とし、緊急被ばく医療の考え方、放射線防護と事故事例、放射線測定等の講義および汚染・被ばく患者の受入対応(除染コース)、汚染・被ばく傷病者の搬送(搬送コース)に関する実習を実施する。

緊急被ばく医療基礎講座 II
 (救護所活動コース)
 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、神奈川県、新潟県、静岡県、石川県、福井県、大阪府、島根県、岡山県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県
 <対象>
 原子力災害時に救護所活動を行う地方公共団体職員、医療関係者等(初級講座相当の講座を修了した者)
 <内容>
 原子力災害時に救護所にて行う初期被ばく医療活動に関する技術の習得を目的とし、救護所の位置づけ、救護所活動を行う者の役割等の講義および救護所設営、救護所活動の具体的な手順、安定ヨウ素剤内服液の調製等の実習および演習を実施する。

緊急被ばく医療基礎講座 III
 (ホールボディカウンタコース)
 宮城県、新潟県、福井県、京都府、大阪府、岡山県、愛媛県、佐賀県、長崎県、鹿児島県
 <対象>
 主に診療放射線技師(医師、看護師、病院職員等の医療関係者、地方公共団体職員も参加可能)
 <内容>
 地域に設置されているホールボディカウンタの操作方法の習熟、体内残留放射能評価、内部被ばく線量評価法の習得を目的とし、被ばく線量評価、ホールボディカウンタの構造と体内放射能等の講義を行うとともに、ホールボディカウンタを用いて機器の動作確認、汚染防止措置、体内被ばく(模擬)患者の測定に関する実習を実施する。

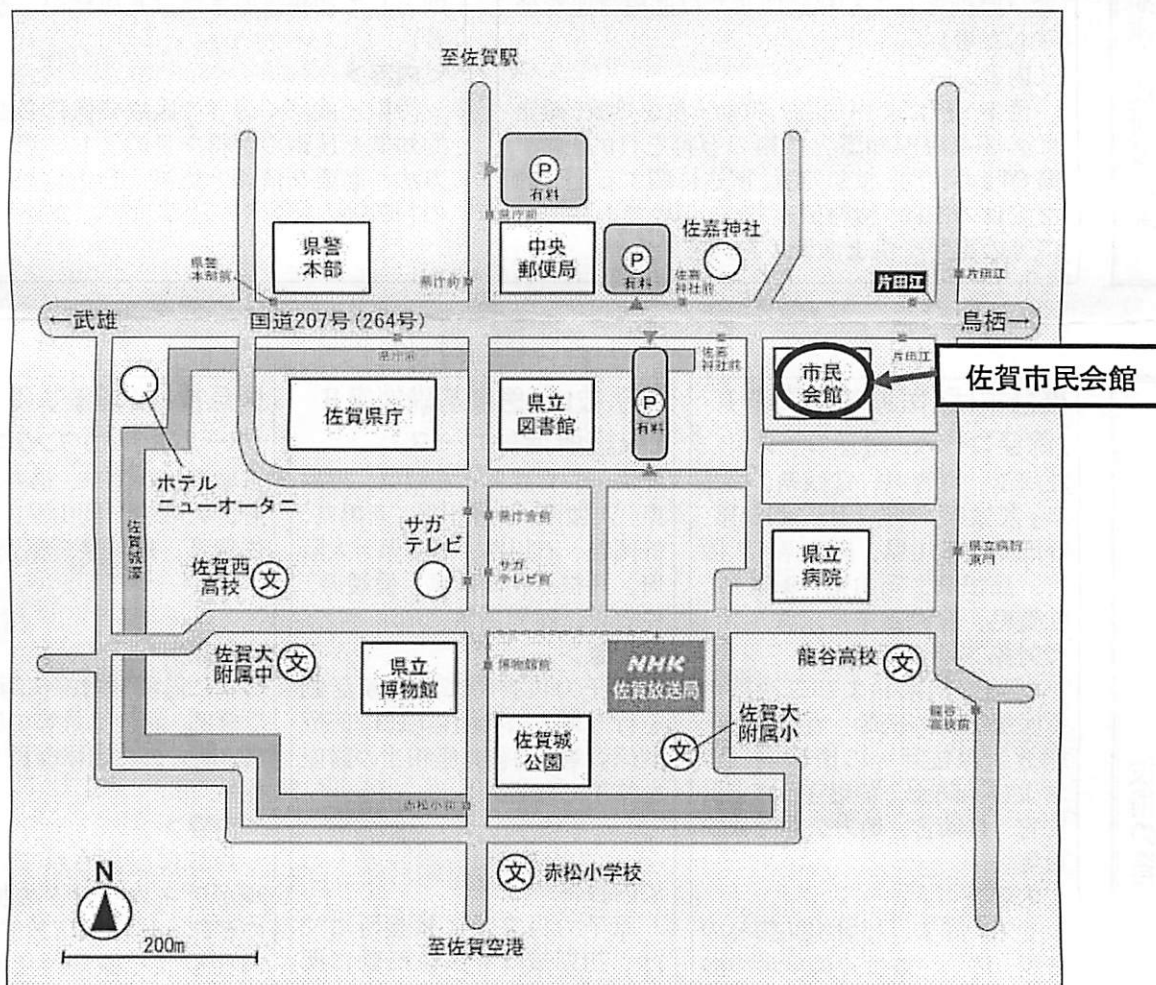
知識の習得

緊急被ばく医療初級講座
 北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、神奈川県、新潟県、静岡県、石川県、福井県、大阪府、島根県、岡山県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県
 <対象>
 緊急被ばく医療に関わる医師、看護師、診療放射線技師等の医療関係者および消防士、警察官等搬送関係者ならびに地方公共団体職員等
 <内容>
 緊急被ばく医療に関する知識の習得を目的とし、緊急被ばく医療についての講義および事故を想定した緊急被ばく医療の実際について机上演習を実施する。

佐賀県「緊急被ばく医療基礎講座Ⅱ(救護所活動コース)」

平成 24 年 10 月 22 日 (月) 9:30~17:00 開催

会場ご案内



佐賀市民会館 2F「大会議室」

(佐賀市水ヶ江1丁目2-20 電話：0952-24-5271)

【交通のご案内】

- JR佐賀駅バスセンター③乗り場より市営バスに乗車、
・佐嘉神社前下車、徒歩3分
- 駐車場は有料です。出来る限り、公共交通機関をご利用下さい。